

第3回豊山町農業用施設の管理のあり方についての懇談会議事録

1 開催日時：平成24年2月10日（金）

午後2時から4時

2 開催場所：豊山町役場 2階 会議室2

3 出席者：

(1) 委員

区委員経験者

小塚 康孝・柴田 光男・河村 秋雄
・水野 修・丹羽 明生・岡島 敬司・
坪井 利光

(2) 事務局

豊山町役場 経済建設部 建設課 土木・農政係

4 議題

①懇談会のまとめについて

②その他

5 会議資料

・第1回及び第2回豊山町農業用施設の管理のあり方についての懇談会議事録

6 議事内容

事務局	【第1回～第2回で確認したこと等を説明】
座長	今事務局が説明した内容で、補足や今後の方向性について、ご意見を。
委員	豊場区の方にお聞きしたい。別組織を作れば、100%区長が選出できるようになるのか。発端は区長の選出で困っているということだった。
座長	それに関しましては、私の地元が次回の当番で、地区を3つに分けて選出するわけですが、その中の一つが私の地区です。その寄り合いの中で、実際、用水施設がかなり改善されている。さらに幹線はほとんどが道路の下になってしまって、川ざらえが必要な所も少ない。負担は少なくなっている。事前に説明し、快く引き受けてほしいと話をしたら、一応スムーズに決まった。農家の方に理解をもらった上でお願いしていけばスムーズに出てくるのではという感触を得た。他の地区でも事前に説明した上で選出したら、そこも比較的スムーズに決まったと聞いている。この懇談会では、区長の負担を少しでも軽くして、実際の管理は、他の別組織が担い、区長制度をなくすのはまずいということで、区長をやってもいいという人が出るような形でやってほしいということで議論を重ねてき

	た。
委員	<p>これまでの話を聞いていて、青山と豊場では大分やるのが違うと思った。青山では、実行・正副区長・町会議員・農業委員が入って評議員会を組織して、苗代の時期、中干しの判断などそういう中でやって来た。豊場は区長だけ。実行との仕事のすり合わせをどうやって行っているのか？農業やっている人が隔離されていて、うまく行きっこないと思った。いずれ管理組合を作っても、今度はそのメンバーが出てこないのではないか？根本の立て直しが必要であり、そういう場が必要。農業に関する色々な決めごと、中干し、取り入れ、農暦作成など定年後に農業を始めた自分でもやれたのは評議員があったから。よく農業を知っている人を巻き込まないと難しい。</p> <p>末端の田、そこの用水をどうするかという問題は受益者負担ということ忘れてはならない。下は実行が、上は委託でやっている。確認は区長。</p>
座長	<p>豊場は区長が4人で、中干しを伸ばす場合は、農協の方に来ていただいて5人で相談して決めている。支線についても一部で地域に頼んでいる所がある。10人くらいかな。青塚、伊勢山で10人くらい。そういう管理をしている所もある。ポツンと田がある所のそこまでの間をどう管理するかは、これからの課題。</p>
委員	<p>豊場のことはよく分からないが、一般農家への依頼のかけ方は？</p>
座長	<p>一般の農家への苗代や中干しのお知らせは、区長が貼り出し、農協が実行組合長会議で報告させてもらっている。区長が出しづらいという問題はあったが、組織としての機能は十分ある。区長の仕事を楽にして出やすくするというのは共通認識。ごみ上げの人等の手配ができればいい。</p>
委員	<p>そうすると末端部分は委託していくということか。</p>
座長	<p>上のやり方だと2人の方がずっとやっているから、ノウハウがある。</p>
委員	<p>一長一短がある。2人でずっとやっていくのもいずれやれなくなる時が来る。上は2人に委託して、下は実行がやっているが、朝晩はいいが、勤めている方が多く日中はそれぞれの区長が自分の判断でごみ上げ等やってきている。組合を作るときに考えるべきことは、区長の立場をどうするか。木津用水のこともあり、区長から組合に情報を流せる体制が必要。苗代、中干しこれらの情報は組合に流す必要がある。トラブルが起きた時の連絡体制も必要。</p>

委員	<p>新しい組織を作るにしても区長は必要。上のやり方を豊場が習うとして考えると日常的な定例業務、見回りなどは指示を全うできればOK。水が来ないなどのトラブルや台風のときなどが問題。区長と作業を担う人の役割分担を明文化しないと無責任になる恐れがある。</p> <p>それと青山でやっている農業委員・実行・区長で評議員を作ったというのは、豊場では難しい。シンプルに区長とそれをサポートする人くらいにして、それが青山上のスタイルに当てはまるか。今は、区長OB1年目の人がサポートを担っていて、緊急時などは一緒に回っている。</p>
委員	<p>一から啓蒙をやり直さないとなんを作っても機能しないのでは？豊場の区長は一般農家がやるべきことまで深く入り過ぎている気がする。</p>
委員	<p>昔は豊場も青山と同じやり方だったと思う。根源的には田をやる人が減ってきて、農協に委託するようになって、それでも用水のことは誰かがどうしてもやらなければならないから仕方なく区長がやるようになった。</p>
座長	<p>私たちの親の頃は、土手にしても水路にしても土だったから下がドボドボで、常に掃除をしておく必要があった。それが区長の仕事だった。</p>
委員	<p>昔は実行もやりましたよね。</p>
委員	<p>区長は自治会長と同等の立場でないといかん。</p>
委員	<p>豊場でも区長以外の固定メンバーが川ざらえしている所がごく一部残っていて日当も出しています。昔はそれが広範囲だった。今は田をやる人が減って難しくなった。</p>
委員	<p>私の地区でも世代交代が進んで実行やりたくないと言う人が増えてきて、これからは大変になると感じている。全体は区長が責任を持って、末端はシルバーに委託するか区長のOBが担うとか、そうならいけばいいのではという話も出ている。</p>
委員	<p>シルバー頼みだけでは、肝心の所はできない。特に突発対応が問題になる。</p>
委員	<p>シルバーは非農家の方が多い。</p>
座長	<p>人の問題は先の話。どんな作業が必要で、人が何人必要で、費用がいくらかかるかなど段階を踏まえて進んで行く必要がある。</p>
委員	<p>ルーチンはシルバーでもOKだと思うが、それでも農業が何たるかは理解してほしい。突発対応は、区長が常駐できない場合がある</p>

	ので、リリーフ的な人が必要。今はそれをOB一年目がカバーしている。区長が出れないときにノウハウを持った人がカバーできれば、区長をやる人の気持ちも楽になると思う。
委員	基本となるのは農業をやっている実行。
委員	本当に委託の人が多くて、そういう人はうちは百姓やっていないから、関係ないと思っている。
委員	農協委託の人のことを私の地区では準組というが、そういう人は負担も10分の1でいいなんて話もあった。
委員	ここの集まりは区長OBだから、皆さん実態をよく分かっている。この懇談会も3回目で、組織を急に作るのは無理。ここでごたごたしても前に進まない。結論は出ない。末端の用水をどうするか、啓蒙活動の重要性、農協委託の問題、宅地化、緊急時に誰かがフォローなど全くおっしゃる通りだが、時間がかかる。準備期間として、ワーキンググループというか何というかは分かりませんが、24年度1年かけて、農協も引き入れて、末端まで理解してもらって、時間をかけて、たたき台を作る。その中で、シルバーや実行などについても考えていく。あわてずに急いで、難しいですが、24年度をそういう機会としてはどうかと思う。
委員	今までどおりで、1年目は見習いで、そうすれば、2年目は分かる。
委員	話を聞いていると農協委託の人はあまりに無責任。そうになると委託されている側を巻き込んで、応分の負担をしてもらわないといかんと思う。
委員	24年度のワーキングの場には、農協も出てくるべきだと思う。
委員	私が思うのは、区長をやるときに何のレクチャーもない。実行組合長や触れ役など、受けても何をやるのか分からない状態。豊場の区長は大変だという話は私も聴いている。金の問題じゃない。青山下では、実行が大変な作業。
委員	順番制の問題ですね。
委員	農協を引き込むという話が出ているが、そうになると農協は1反いくらと報酬を要求してくる。農協委託している人に問題を知らしめるためには、それも一つの方法だと思う。
委員	オペの方は、委託された田の中で何を作ろうと作らまいと何しようとか関係ない。だから水が来るか来ないかは、関係なくて、田の中の管理だけはやる。
委員	(用水や畦まで含めると) 2万、3万かかると言ってもらった方

	が啓蒙になる。
座長	それでは、懇談会はこれで締めまして、24年度は準備期間ということで・・・。
委員	このまま、後は役場をお願いねで、メンバーが代わってはこれまでの懇談会の意味がない。この場としての結論として、いつどのように話を進めていくのか、次の具体的な動きに繋がるようにこの場はまとめておかないといけないと思います。
座長	大体の方向性は浮かび上がっている。区委員の負担を軽くして連絡調整等を任務とすること、用水管理はノウハウを持った人が人員体制を調べて行う。これらのことは、平成24年度中に現状をよく分かっている現役区長等で個々の問題を出してもらって、平成25年度から新体制を取れるように進めていってはどうかと思う。
委員	確かにこの状態で平成24年度から新体制は無理。
座長	現状やっている人が一番よく分かっていると思う。私がやっていたのは6年も前で、その間に随分よくなった。以前は手動のポンプで水が来ないと空回りしてしまうから区長の責任も重かった。これが自動になって水が来なければ止まるようになった。ごみ上げの場所も減った。
委員	区長が忙しいと思われているが、実態違うことをPRしないといけない。
座長	それはそう。区長がえらいと思われているから、なり手がないという面がある。
委員	そうすると本当にえらいのは何かということになる。
座長	だから、今、現役でやっている人にも入ってもらって意見を出してもらおう必要がある。
委員	<p>区長のなり手がないのは、えらいだけではなくて、個人の事情の面もある。現役のときは緊急時の対応が無理だから、名前だけなんて無責任なことはできないから、断っているケースもある。そういう方でもやれる状態を作っていきたい。その持って行き方をどうするか。単に難しいからやらないというスタンスだけではない。</p> <p>次の動きを書いて残してほしい。書いておかないと振り出しに戻ってしまう。具体的な動きに結びつくような形で残してほしい。問題点ばかりやっても進まない。ノウハウを持った経験者として誰を入れるかという所まで必要。もうちょっと具体的なことを残してほしい。それだけはお願したい。</p>
座長	それは、農協やシルバーや現役の区長を交えた会で、具体的に触

	<p>れていくべきことで、私たちOBでは、全体的な概要は分かっているけど、細部の状況は私たちの時とは大分差がある。今年度は本日を以て終わりとしたい。色々な意見が出て、ある程度の方向性は出ている。この意見を元に組織を作っていくが、それについては、細かい点、管理すべき施設や人数・時間、担当、経費などを整理して、新たに皆さんを含めて、現役の区長、農協、場合によってはシルバーで集まって細部を詰めて、組織の形を考え、後任の方で24年度に結論を得るといことでどうですか。皆さんも3回にわたって出席していただいた。出ていただけるものなら今後も出ていただけるとありがたい。</p>
委員	<p>その動きを書いて残していければいい。</p>
委員	<p>今この場にいる方で出られる方プラス農協、シルバーを交えて、いつ入ってもらうかということもありますが、これまでの懇談会の内容をベースに色々な人の知恵、考えを聞いて、現役の区長とか、そういった方はまた違った見方があると思います。</p>
委員	<p>堂々巡りならやらない方がいい。 区委員は役場に任命されるが、用水の管理を請け負うということがある。一般の委員とニュアンスが違う。</p>
事務局	<p>皆様は町から懇談会設置要綱に基づき任命されていて、報償費も支払われており、公式の立場です。今後のワーキングについては役場も有志の一員として参加していきたい。懇談会は今日で終わりですが、次のワーキングのメンバーとなっていきたい。お忙しい人は時間の許す範囲で、非公式な任意の集まりなので、例えば、用水の見回りをしながらでも構わないから自由に意見交換をしたい。ワーキングとして誰を呼ぶかも相談しつつ、役場が幹事として声掛けをしていきたい。報償費は今後ありませんが、そういう格好でお願いしたい。</p>
委員	<p>一つ確認したい。実行も区長も同じ目的を担っているのにどうして別々に招集をしているのか？本当は一緒の方がいい。</p>
事務局	<p>実行組合員も区委員も農業ということではラップしていますが、事務的にはラップしないからです。</p>
委員	<p>実行組合員は、用水管理の受益者であり、区長の選出母体であり、当然説明する必要がある。</p>
委員	<p>見直しの提言をしていくのか？その提言は誰に対して行うのか？誰が受け取ってくれるのか？</p>
事務局	<p>豊山町ということになります。</p>

委員	24年度はシステムデザインをすること。現状の組織と理想の組織とかみ合わない部分をどうしていくかという作業になる。
座長	それでは、色々意見も出尽くしましたので、できれば24年度に決着をつけて25年度で立ち上げるという方向で懇談会はこれで締めたいと思います。
委員	頻繁にやってもらわないといかん。
委員	頻繁にやらないと形ある物を作るのは難しい。